

「防災・備災：どさんこのソナエ企画」

体験型イベントをサッポロファクトリーで開催

2018年9月6日(木)未明に北海道を襲った最大震度7、そして日本で初めてとなるブラックアウトを引き起こした北海道胆振東部地震。北海道民の生活に大きな混乱をもたらしたことから、**災害への「備え」の大切さ**が改めて注目されています。

2018年11月からスタートした『どさんこのソナエ』シリーズの、**体験型イベント**として「**どさんこのソナエ2019 in サッポロファクトリー**」を2019年7月28日(日)に開催しました。北海道胆振東部地震から1年弱が経過し、地震の傷跡が薄くなるのと比例して下がっていく災害への備えの意識をあらためて喚起するとともに、夏休み中の親子をターゲットに定め、「楽しみながら学べる」をコンセプトに会場を展開しました。

企画趣旨にご賛同いただいたご協賛各社様を始め、北海道開発局や気象台、伊達消防署、札幌市消防局、赤十字、札幌市防災協会、北海道缶詰協会など官公庁・団体のご協力をいただき、地震やそれ以外の自然災害の被災時にも役立つ、**充実したコンテンツでイベントを実施**することができました。特に、**北海道内には1台しかない「地震体験車：起震車」**は多くの家族連れで賑わいを見せました。また、会場内では**2000年以降の北海道での自然災害被害のパネル**を展示し、あらためて、**いつどこで起こるか分からない自然災害への心構えと知識の大切さを喚起することができました**。

(本社営業局 後藤 祐也)

いつか来る「次」に、今日から備えよう。

どさんこのソナエ

2019

in サッポロファクトリー

7/28

10:00~18:00

サッポロファクトリー
(札幌市中央区北2条東4丁目)
煙突広場、アトリウムほか

どさんこのソナエとは？
2018年9月6日の胆振東部地震をきっかけに、震災などでは想像がつかない災害に「備え」を心掛ける北海道新聞社が立ち上げたプロジェクトです。

お問い合わせ先 北海道新聞社営業局 TEL:011-210-5481
土日祭日等 10:00-17:00

防災・減災を楽しみながら学べるイベントを開催。見て、聞いて、体験しながらソナエの一步をスタートしよう！

B1F「アトリウム」会場

ソナエ ワークショップ in アトリウム

- ジェルキャンドル製作 停電時に利用することが出来るジェルキャンドル製作。参加費(材料費)500円(税込)。対象：小学生以上。お父さんお母さんと一緒に参加して、災害時に役立つ知識を身につけよう。
- 防災きんアンプル製作 参加費(材料費)1,000円(税込)。対象：小学生以上。地震や火災時に備える防災きんアンプル。防災きんアンプルを可変式、格好良くアレンジしてみよう。
- 新聞紙スリッパ・ビニール袋ポンチョ製作 災害時・緊急時に役に立つ！新聞紙スリッパ、ビニール袋ポンチョの製作体験。

体験コーナー

今ではよく目にするAED。でも、その使い方はよく知っている？少しも時のために、ぜひこの機会に体験してみよう。

竜巻、雲の発生体験

竜巻や雲がなぜできるの？どうやって、作って、その疑問を解決しよう。夏休みの自由研究にもおすすめ！

パネル展

北海道の災害について振り返りながら学ぶコーナー。今日から始めたいソナエを要チェック。

展示コーナー

防災に役立つグッズ大集合。必要なものを揃えて、お家のソナエを完成させよう。

STAGE EVENT

「ONE HOME ONE RADIO」ステージ

AIR-G が胆振東部地震で被災された電化ラジオを全道で普及させる取り組み「ONE HOME ONE RADIO」。そのプロジェクトを担うパーソナリティ森本さんがステージから会場を盛り上げ、ソナエに役立つ情報を発信していきます。

STAGE Schedule

- 10:15 真栄中学校による合唱
- 11:00 AIR-G「ONE HOME ONE RADIO LIVE (小澤もひろ、実演)」
- 12:00 協賛ステージに(くみん共済 coop(金沢演))
- 13:00 徳本重隆の「片付けと防災と収納のコツ」
- 14:00 災害に役立つグッズ大集合
- 15:00 協賛ステージ(中和石油)
- 16:00 協賛ステージ(北海道日産)

1F「煙突広場」会場

体験コーナー

消火体験

火災が起きた時には、すぐに消火することが大切ですが、天井まで火が達してしまったり、避難を促さなければいけません。このコーナーで訓練用の消火器を使って体験してみよう！

煙道体験

火災が発生する煙の中は有害な物質が含まれており、吸い出すと身体が動かなくなったり、死に至る可能性もあります。この煙道(煙のトンネル)を通して、実際の火災の時の境界の厳しさを体験してみよう！

起震車

「いざという時」のためにリアルな揺れを体験。対策本部として使われる会議スペースを災害現場に提供できる車両です！

展示ブース

北海道胆振東部地震でも多くの人が活用しているように、災害時にも非常に有効な防災グッズのアウトドアグッズ、そんなアウトドアグッズを豊富に取り扱うロゴスの展示ブースが煙突広場に登場！

B1F「アトリウム」・1F「煙突広場」会場

防災を学びながら楽しくプレゼントをゲット！防災ラリー

「どさんこのソナエ2019」の会場内にあるラリーポイント7カ所のうち、5カ所以上の体験でプレゼントのチャンス！会場内に設置されたチラシが参加用紙になっています。

POINT!

(↑会場風景→)

* 『どさんこのソナエ』企画で、地震などの防災・備災に役立つという観点からの発信が可能です。

◆お問い合わせ／北海道新聞社営業局 (TEL011-210-5713) または 各支社営業部へ (2019.10)

* ウェブサイトにバックナンバー掲載中！【道新 営業局】で検索！ (<https://adv.hokkaido-np.co.jp/>)